



R3・9・1発行

暦の上では秋ですがまだ暑い日が続いています。引き続き体調管理に注意し水分補給や適度な休息をとりながら過ごしていきたいと思います。

今年度のふじぐみは友だちと協力することで繋がりを深めていってほしいという思いから、絵本「ぐりとぐら」の話を1年間の保育活動に取り入れています。ぐりとぐらは大きな卵を見つけ、仲間たちと協力してカステラを作るという話です。ふじぐみでは友だちと協力する一つのきっかけとして、大根とにんじんを6つのグループごとに育てることにしました。育てるにあたって何が必要であるのかを子どもたちに聞くと「水！太陽！じょうろ！土！種！」等様々な意見が出てきました。土づくりから始め、種まき、水やり、雑草取りと進んでいます。初めは、グループごとにプランターに種を子どもたちがまきました。種をまいてから積極的に「お水あげなくっちゃ」と様子を気にする子がいる反面、全く気にしていない子もいます。自分のグループのプランターがどれなのかもわかっていない子もいました。そのため、水やりに気が付いた子に「グループ誰と一緒にだったっけ？」と声をかけ誘ってもらったり、成長過程の写真をグループごとに掲示したりしながら、日々一緒に育てていることや変化を話しています。少しずつではありますが、水やり時はグループの友だちを呼びに行ったり、「これが〇〇グループだよ」と教えていたり、雑草を見つけると同じグループの子を呼んでいる姿も見られてきました。

今後、野菜を育てていく中で生長の変化や違いに気づき「どうしたら大きくなるのかな」など子どもたち同士で相談してみたいと思っていますが、栽培に興味のある子とない子がいます。そこで、保育者や友だちの働きかけで興味を持ってもらえるように、関わっていききたいと思います。

また、製作活動やゲームなどを通し友だちと協力することや関わることを意識した物を取り入れていきたいと思えます。

☆今月のねらい☆

- ・友だちと一緒に表現する。(遊戯)

☆今月の予定☆

- ・コーディネーショントレーニング
- ・体育指導
- ・グループ製作
- ・散歩

☆今月の歌☆

- ・とんぼのめがね
- ・むしのこえ

